



PADDLE-Type 取扱説明書

ASR-P252B

Copyright © Asterisk Inc. All Rights Reserved.

AsReader は株式会社アスタリスクの登録商標です。

その他の会社名や製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

修正履歴

バージョン	説明	日付
V1.0	新規作成	2023/4/14
V1.1	データシートの更新	2023/11/15

目次

1 PADDLE-Type について 3

- 1.1. 概要 3
- 1.2. 安全にお使いいただくために(必ずお守りください) 5
- 1.3. 製品の外観図 7
- 1.4. スペック 9
- 1.5. システム構成 11

2 機能の説明及び操作方法 12

- 2.1. 製品の正面 12
- 2.2. 製品の裏面 16

3 接続 18

- 3.1. iOS デバイスとの接続 18
- 3.2. Android デバイスとの接続 20
- 3.3. Windows PC に接続 23

4 充電について 29

5 トラブルチェック 31

1 PADDLE-Type について

1.1. 概要

このたびは、PADDLE-Type をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書では、PADDLE-Type ASR-P252B を正しくお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。

ご使用前に、必ずお読みください。また、本書を読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。

ASR-P252B は UHF RF タグの読取及び 1D・2D バーコード読取に対応しているスティックタイプのハンディデバイスです。持ちやすいスティック形状で読み取り時の取り回しがしやすく、市販の伸縮棒などを取り付けることで、高棚にある製品もインベントリできます。

ASR-P252B は USB と Bluetooth (SPP) の通信をサポートし、iOS、Android のスマートデバイスや Windows PC と接続して使用できます。

バッテリーを内蔵し、USB Type-C とマグネット充電で充電ができます。またバッテリーも簡単に交換することができます。

ASR-P252B は IP54 の防水性能と 1.5m 耐落下の強度を持ち、倉庫管理、店舗管理、材料追跡、資産管理および生産管理など様々なシーンでご利用できます。

問い合わせ先

この取扱説明書に関するご意見、ご質問は下記へご連絡ください。

株式会社 アスタリスク サポートセンター

〒532-0013 大阪府大阪市淀川区木川西 2 丁目 2-1

AsTech Osaka Building 5 階

TEL: 050-5536-8733

★本書の著作権は弊社に帰属し、弊社の承諾なしに本書の一部または全部を複製、転載、改変、他言語への翻訳などを行うことは禁じられています。

★本書の内容に関しては、仕様改良などにより予告無しに変更することがあります。なお、本書に記載された画像はイメージであり、実際の製品と異なる場合があります。

★弊社では、お客様の生命、身体や財産に被害を及ぼすことなく安全に使っていただくために、細心の注意を払っております。本製品をご使用になる際には、本書をよくお読みの上、お使いください。本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は責任を負いかねます。

★地震、雷、風水害などの天災及び弊社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。

★弊社が落下・衝撃によると判断した不具合に対しては、保証期間内であっても有償修理となります。

★弊社では、弊社製品が他の特許などを侵害しない為の適切な処置をとっていますが、以下の(1)~(4)のいずれかを原因として生じた特許などの侵害については、責任を負いかねますので、ご了承ください。

(1)弊社以外から供給された部品、製品、装置、データ処理システムあるいはソフトウェアと組み合わせて使用された場合



(2) 弊社製品が意図されない方法で使用された場合

(3) 弊社以外によって行われた弊社製品の改変

(4) 弊社製品を購入された国以外の地域での使用

1.2. 安全にお使いいただくために(必ずお守りください)

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している警告、注意事項を必ずお読みください。

 警告
分解や改造、修理などをご自身で行わないでください。故障、発火、感電の原因になります。万一、改造などにより本製品及びスマートデバイスなどに不具合が生じても、弊社は一切の責任を負いかねます。
使用中に本製品から煙がでている、異臭や異音がしているなどの異常があるときは、すぐに使用をやめてください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
本製品を落としたり、投げつけたりするなど強い衝撃を与えないでください。破損、発火、感電、故障の原因になります。落下により本製品が破損し、機器内部が露出した場合は、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをする場合があります。
製品本体の各端子、およびマグネット充電ケーブルの端子に金属などで触れないでください。故障、発火、感電の原因になります。
水で ASR-P252B を洗わないでください。故障や火災、やけどの原因となります。また、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りのところで使用しないでください。火災や感電の原因となります。
高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。破裂、故障、火災、傷害の原因となります。
所定外の電圧で充電しないでください。故障、火災の原因となります。
火の中に投入したり、加熱したりしないでください。破裂、火災の原因となります。
ASR-P252B を用いた薬品の管理等、人命に影響を与える可能性があるシステムを構築される場合は、データが誤った場合でも人命に影響を与える可能性が無いよう、冗長設計、安全設計には十分ご注意ください。
ASR-P252B は出力 1W の UHF 帯の電波を使用した RFID 機器のリーダーです。そのため使用する用途・場所によっては、医療機器に影響を与える恐れがあります。この影響を少なくするために、運用に際して以下のことを厳守されることをお願いします。
<ol style="list-style-type: none"> 1. ASR-P252B の操作者は、植込み型医療機器の装着部位より 22cm 以内に近づけないこと。 2. 植込み型医療機器装着者は、ASR-P252B より 22cm 以内に近づかないこと。 3. 海外へ持ち出す際は、各国の法令に対応する必要があるため、事前にご相談ください。
 注意
充電には専用の USB-C 充電ケーブル・マグネット端子及び出力が 5V2A の充電アダプターを使用してください。他のケーブルや充電アダプターを使用した場合、充電ができないことがあります。
本製品は電波法に基づく工事設計認証を取得しております。電波法により本製品の改造は禁止されます。

ASR-P252B を廃棄するときは、法令およびお住まいの地域の条例に従って処分してください。
ASR-P252B を使用して異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、お買い上げの販売会社にご相談ください。
直射日光が当たる場所など非常に温度が高くなる場所に放置しないでください。ケースや部品に悪い影響を与え、機器の破損・発火事故の原因となります。
ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちて、危機の破損や怪我の原因となることがあります。
ASR-P252B 本体のヒートシンク部は RFID の連続した読み取りを継続すると非常に高温になります。連続読み取り時はヒートシンク部に触れないようにしてください。火傷など怪我の原因となることがあります。
ASR-P252B を充電しながら RF タグのインベントリを継続すると非常に高温になります。バッテリーの劣化や製品の故障の原因となる可能性があるため、充電しながらのインベントリの継続はしないようにしてください。

お手入れの仕方

本製品は常にきれいな状態でご使用ください。化学物質や油が付着すると樹脂ケースの割れの原因となります。

- ・ 化学物質
化粧品、洗剤、殺虫剤、シンナー、ベンシンなど
- ・ 油
牛脂などの動物性油、ハンドクリームなど

本製品が汚れたときは、乾いた柔らかい布で拭いてください。化学物質を含む揮発性の溶剤や化学薬品を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

1.3. 製品の外観図

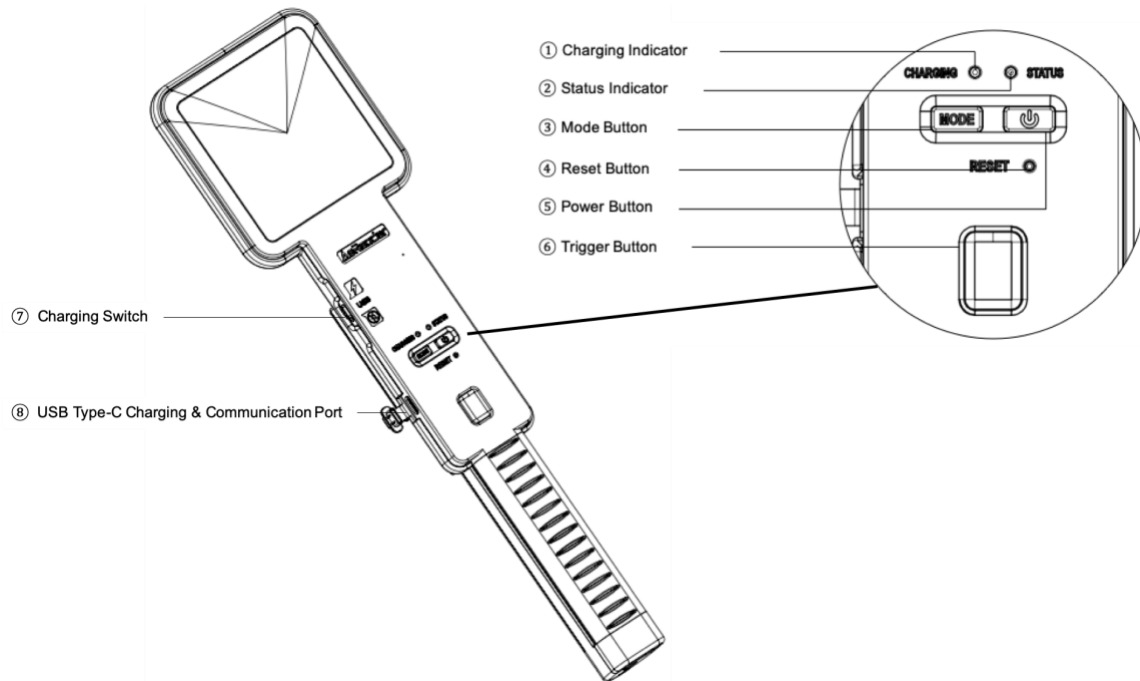


図 1-3-1 ASR-P252B の外観図（正面）

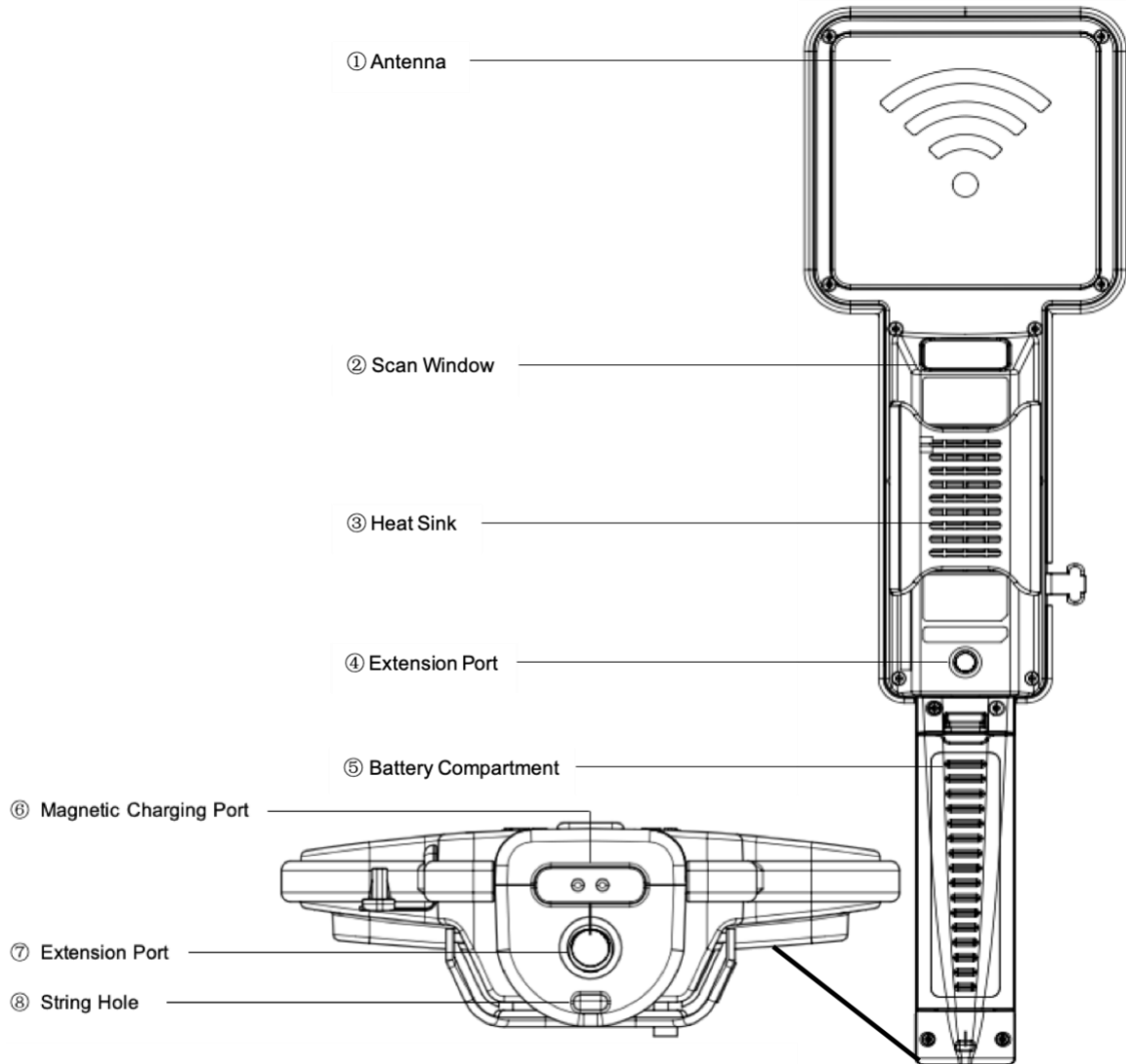


図 1-3-2 ASR-P252B の外観図（裏面）

1.4. スペック

型 式	ASR-P252B	
RFID	規格	ISO/IEC 18000-63 (旧 18000-6C) / EPCglobal Class 1 Gen 2
	周波数	日本: 916.8MHz ~ 920.8MHz 北米: 902.75MHz ~ 927.25MHz
	送信出力	2dBm~30dBm (最大 1W)
	送信出力の調整	1dBm ステップ
	読取距離	最大 4.5m ※1
	読取スピード	400 回/秒以上 ※1
	偏波特性	円偏波 (内蔵アンテナ)
	機能	読取/書込/ロック/キル
バーコード	読取エンジン	CMOS センサー 640 x 480 ピクセル
	最小エレメント幅	1D : ≥3mil 2D : ≥6.67mil
	読取距離 ※2	EAN 13 (13mil) : 105mm~680mm Code 39 (5mil) : 120mm~260mm Code 39 (20mil) : 65mm~800mm Code 128 (40mil) : 115mm~1400mm QR Code (15mil) : 80mm~250mm
	読取角度 ※2	スキュー : ±60°、ピッチ : ±60°、ロール : 360°
	読取コード	1D : Code 128, EAN-13, EAN-8, Code 39, UPC-A, UPC-E, Codabar(NW-7), Interleaved 2 of 5, ITF-6, ITF-14, ISBN, ISSN, Code 93, UCC/EAN-128, Matrix 2 of 5, Code 11, Industrial 2 of 5, Plessey, MSI- Plessey 2D : PDF417, QR Code, Micro QR, Data Matrix
	光源	照明 : 白色 LED エイミング : 赤色レーザー(650nm)
電源	バッテリー	充電式リチウムイオンバッテリー 容量 : 3400mAh
	充電方式 ※3	USB Type-C ポート、マグネット式充電ポート 入力定格 : 5V/2A
	充電時間	約 4.5 時間 ※4
稼働時間	RFID 読取	約 2 時間 (4 秒間連続読取/1 秒間待機の繰り返し)
	バーコード読取	約 28 時間 (10 秒間に 2 回読取)
キー	電源、トリガー、モード、リセット	
スイッチ	USB Type-C ポート充電の ON/OFF 切替	
ヒューマンインターフェイス	青 LED (動作状態表示)	

		赤/緑 LED (充電状態及びローバッテリー表示) ブザー音
通信インターフェース		USB 2.0 (USB Type-C ポート)、Bluetooth Classic (SPP)
外観	寸法(D)x(W)x(H)	348 x 101 x 33mm ※5
	質量	約 350g (バッテリーを含む)
	樹脂材料	PC+ABS
	樹脂色	白
環境性能	動作環境	温度：-10~45℃ 湿度：20~85%RH (充電は0℃以上)
	保存環境	温度：-20~60℃ 湿度：10~95%RH
	保護等級	IP54
	耐落下性	1.5m (6面、4角を各2回) ※6
適合規格		TELEC Apple MFi FCC FDA
対応 OS		iOS (Bluetooth) Android (Bluetooth 及び USB) Windows (Bluetooth 及び USB)
同梱品		マグネット充電ケーブル、取扱説明書

※1 RF タグや設定、環境により値は変動します。

※2 1D/2D コードや環境により値は変動します。

※3 充電には出力電圧が 5V、出力電流が 2A 以上の充電アダプタを使用してください。

※4 バッテリー残量、充電アダプタ、環境により値は変動します。

※5 突起部を含みません。

※6 製品単体での実力です。

1.5. システム構成

本製品をご使用いただくためには、スマートデバイスで専用のアプリケーションをインストールする必要があります。

デモアプリは下記の方法でインストールしてください。

iOS Demo : App Store で「AsReader PADDLE-Type App」を検索して、インストールしてください。

Android Demo : Play Store で「AsReader PADDLE-Type App」を検索して、インストールしてください。

Windows (C#) Demo : ASR-P252B の製品ページより Windows デモアプリケーションをダウンロードし、インストールしてください。

専用アプリケーションの開発には弊社ホームページよりダウンロードできる SDK とサンプルコードをご利用いただけます。開発の際には SDK マニュアルとサンプルコード (iOS/Android/Windows) をご参照ください。

<http://asreader.jp/products/asr-p252b/>

2 機能の説明及び操作方法

2.1. 製品の正面の機能

① Charging LED

電源ステータスを表します。赤/緑

本製品の状態	点灯状態
充電中	赤点灯
充電完了	緑点灯
バッテリー残量不足	赤点滅（遅い）

② Status LED

稼働ステータスを表します。青

本製品の状態	指示灯状態
電源 ON 中（スマートデバイスと未接続）	青点滅（遅い）
スマートデバイスに接続中	青点灯
RF タグ読取中	青点滅（早い）
1D・2D コード読取中	青点滅（早い）

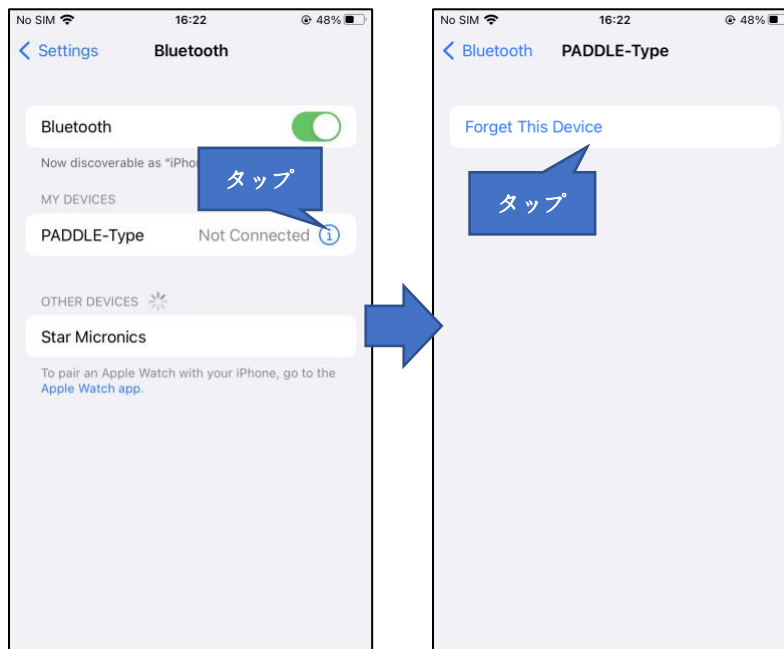
③ Mode ボタン

アプリケーションで Mode ボタンの押す/離すのイベントを取得することができます。

Mode ボタンを 6 秒間長押しすると、スマートデバイスとのペアリング情報をクリアされます。

※iOS 端末の場合、ASR-P252B とのペアリング情報をクリアした後、iOS 端末の「設定」→

「Bluetooth」→「自分のデバイス」→「このデバイスの登録を解除」をしてから、再接続できます。



④ Reset ボタン

ASR-P252B は電源 ON の状態で Reset ボタンを押下すると、ASR-P252B はパワーオフになります。

⑤ Power ボタン

電源 ON /Off

Power ボタンを 2 秒間長押しすると、ASR-P252B からブザー音が 2 回鳴り、Status LED が青点滅して、ASR-P252B は電源 ON します。

※ブザー音の初期設定は ON、アプリケーションで OFF にすることができます。

電源 ON の状態で、Power ボタンを 2 秒間長押しすると、ASR-P252B からブザー音が 1 回鳴り、電源 OFF になります。

※電源 OFF できない場合、Reset ボタンで電源 OFF にしてください。

スリープモード

ASR-P252B を電源 ON にしてから、スマートデバイスと接続せず（Status LED は青点滅状態）しばらくの時間を放置すると、ASR-P252B はスリープ状態になります。スリープ状態になると、Status LED は消灯しますが、Bluetooth 機能はスリープしないため、スマートデバイスからペアリングすることは可能です。ペアリング後、ASR-P252B のスリープは解除されます。USB で ASR-P252B とスマートデバイスの接続中は、ASR-P252B はスリープ状態にはなりません。

Power/Mode/Trigger ボタンの押下、または ASR-P252B を USB でスマートデバイスに接続すると、ASR-P252B をスリープ状態から復帰できます。

スリープ状態になる時間は設定することができ、0 に設定した場合、スリープモード機能は無効になります。

自動 OFF

ASR-P252B はスリープ状態で放置し続けると、自動的に電源 OFF します。

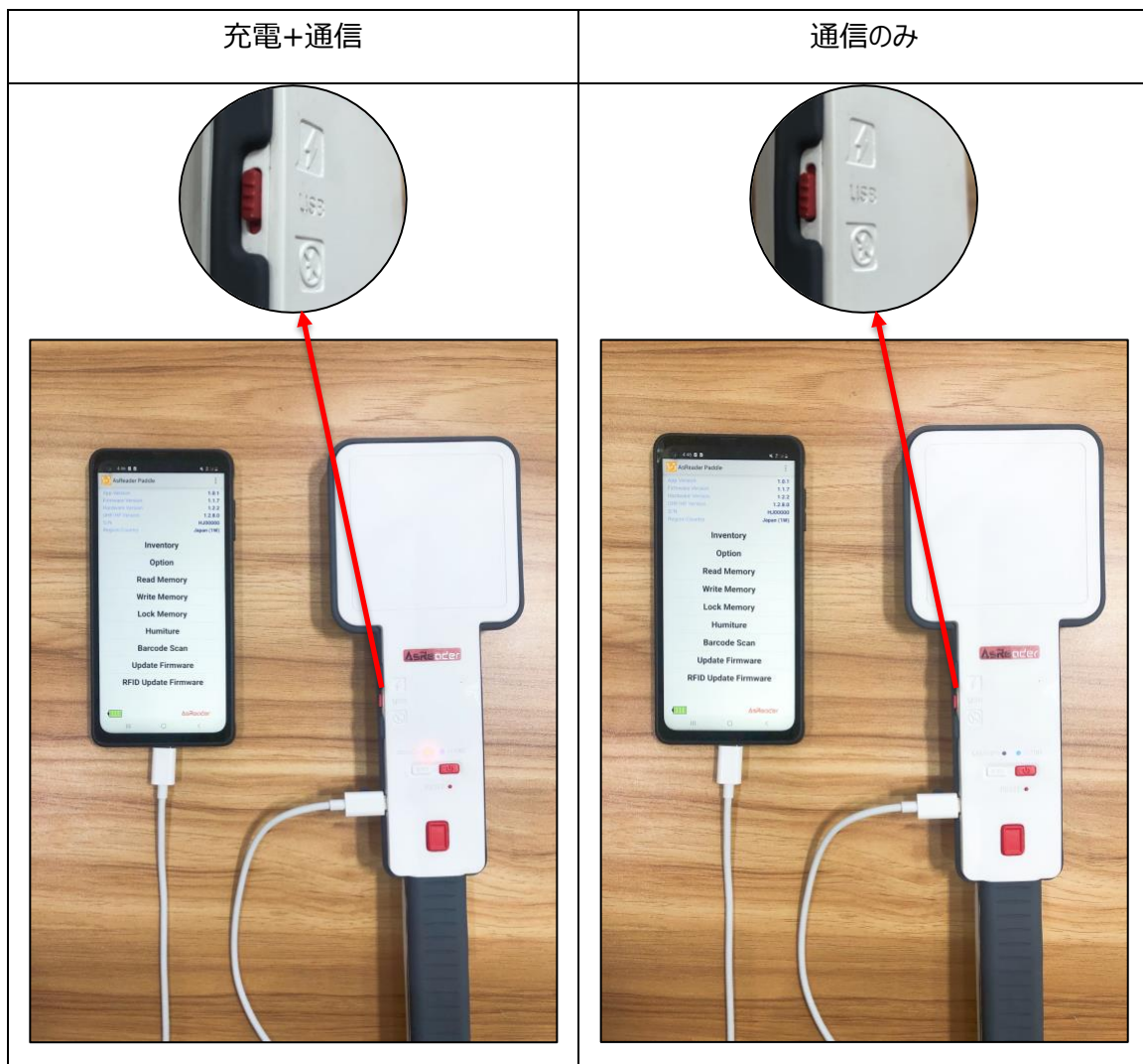
アプリケーションで、自動 OFF の時間を設定することができます。0 に設定する場合、自動 OFF 機能は無効になります。

⑥ Trigger

アプリケーションと接続されている状態で、Trigger を押下して、RF タグのインベントリ/1D、2D コードの読取ができます。

⑦ 充電制御スイッチ

USB Type-C インタフェースのみ ASR-P252B に充電するかどうかを制御できます。



⑧ USB Type-C 充電/通信

USB Type-C ケーブルを接続して充電および通信が可能です。

※ASR-P252B の電源を ON にしてから USB Type-C ケーブルを接続してください。

- 1) USB Type-C ケーブルをアダプターに接続して ASR-P252B に充電できます。
- 2) USB Type-C ケーブルで Windows PC に接続して、ASR-P252B に充電/通信できます。
- 3) USB Type-C 充電ケーブルで iOS/Android デバイスに接続して、ASR-P252B に通信でき

ます。

Android デバイスを通信のために ASR-P252B に接続する場合、Android デバイスから ASR-P252B に給電してしまい、Android デバイスのバッテリーが消費してしまうため「[⑦充電制御スイッチ](#)」を切り替えて充電しないようにしてください。

2.2. 製品の裏面の機能

① RF タグ読取・書き込み部

UHF 帯 RF タグに向けて、読取/書き込み/ロック/キルを行います。

読取/書き込み/ロック/キルを行う時にブザーが鳴ります。ブザー音はアプリケーションから ON /OFF 設定ができます。初期設定は ON です。

② 1D・2D 読取部

アプリケーションと接続される状態で 1D・2D コードに向けて、読取を行います。

読取時にブザーが鳴ります。ブザー音はアプリケーションから ON /OFF 設定ができます。初期設定は ON です。

③ ヒートシンク

RF タグのインベントリを継続した際に発生する熱を、このヒートシンクから放熱します。

インベントリを継続すると非常に高温になるため、インベントリ時はヒートシンク部に触れないようにしてください。

④ 拡張インタフェース

本製品に拡張インタフェースを二つ用意しています。市販の伸縮棒などと接続できます。

インタフェースの型番：UNC1/4 インチ ネジ穴。

※製品の重量に耐えられる頑丈な自撮り棒を使用してください。

※製品にしっかり取付けること。定期的に取り付け部が緩んでいないか確認してください。

※使用中は周囲に注意を払い、製品が人や物にぶつからないようにしてください。

※製品を自撮り棒で高所に持ち上げるときは、危険な状態にならないようしっかり自撮り棒をお持ちください。

⑤ 電池ケース

バッテリーカバーの固定フックを押すことでカバーを取り外し、バッテリーを取り出すことができます。

※カバーを取り付ける時、「カチッ」という音がすると取り付け完了です。

⑥ マグネット充電端子

専用のマグネット充電ケーブルをこの端子に接続して ASR-P252B を充電することができます。

⑦ 拡張インタフェース

④と同じ。

⑧ ストラップホール

ASR-P252B にストラップを取り付けることが可能です。

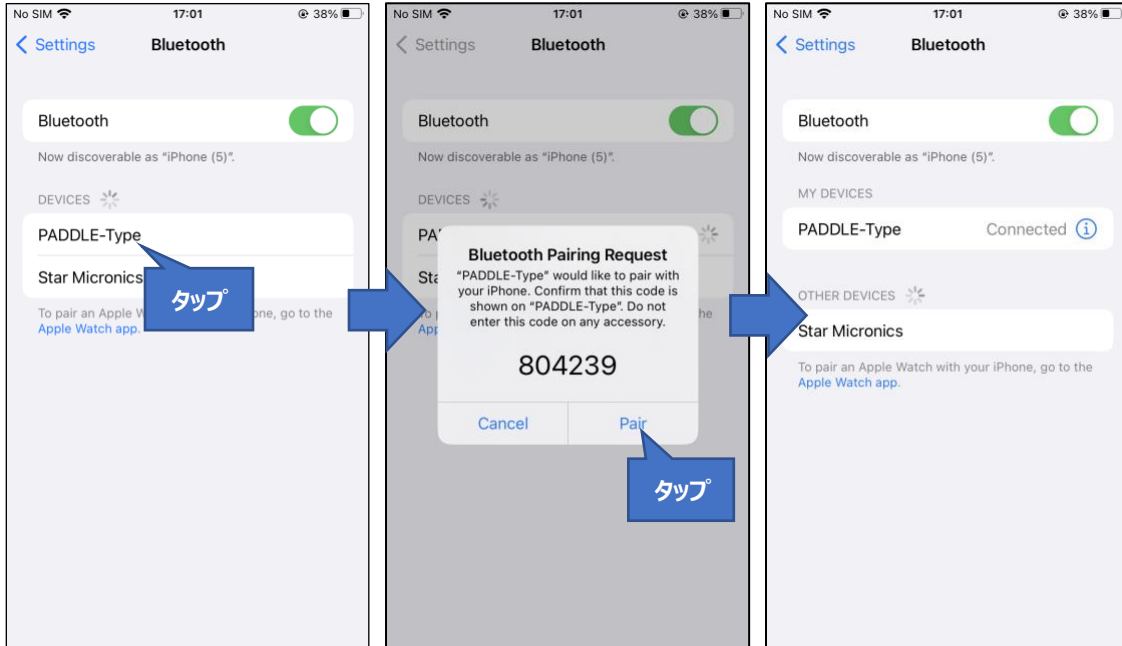
3 接続

3.1. iOS デバイスとの接続

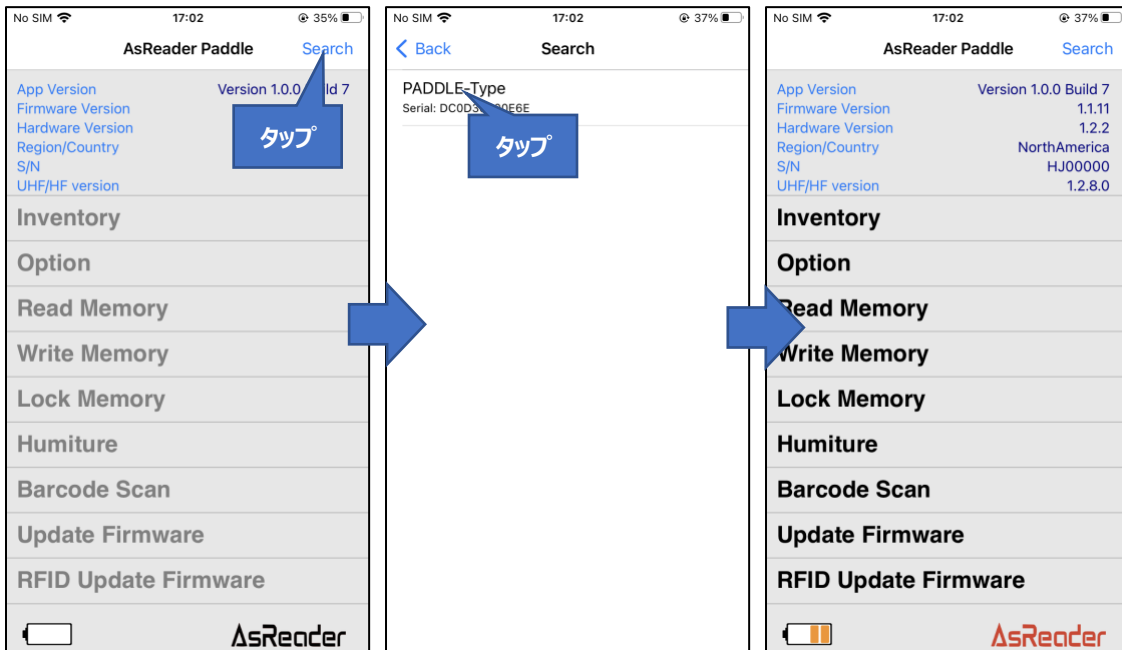
- **接続方法：**

- 1) ASR-P252B を電源 ON します。
- 2) iOS デバイスの「システム設定」で「Bluetooth」を ON にすると、リストに ASR-P252B の名称「PADDLE-Type」が表示されます。「PADDLE-Type」をタップすると、ASR-P252B からのブザーが鳴り、Status LED が青点灯して、ペアリング完了となります。初回接続または「このデバイスの登録を解除」実施後の接続の場合、「Bluetooth ペアリングの要求」メッセージが表示され、「ペアリング」をタップすると、ペアリングを行います。
- 3) デモアプリケーションを起動して、右上の「Search」ボタンをタップして、Search 画面に遷移します。
- 4) Search 画面に「設定」→「Bluetooth」で接続された ASR-P252B「PADDLE-Type」と Bluetooth シリアル番号が表示されます。
- 5) リストに表示されている「PADDLE-Type」をタップして、ASR-P252B と接続します。接続後にメイン画面に戻り、画面がアクティブになります。

システム設定→Bluetooth :



アプリケーション :

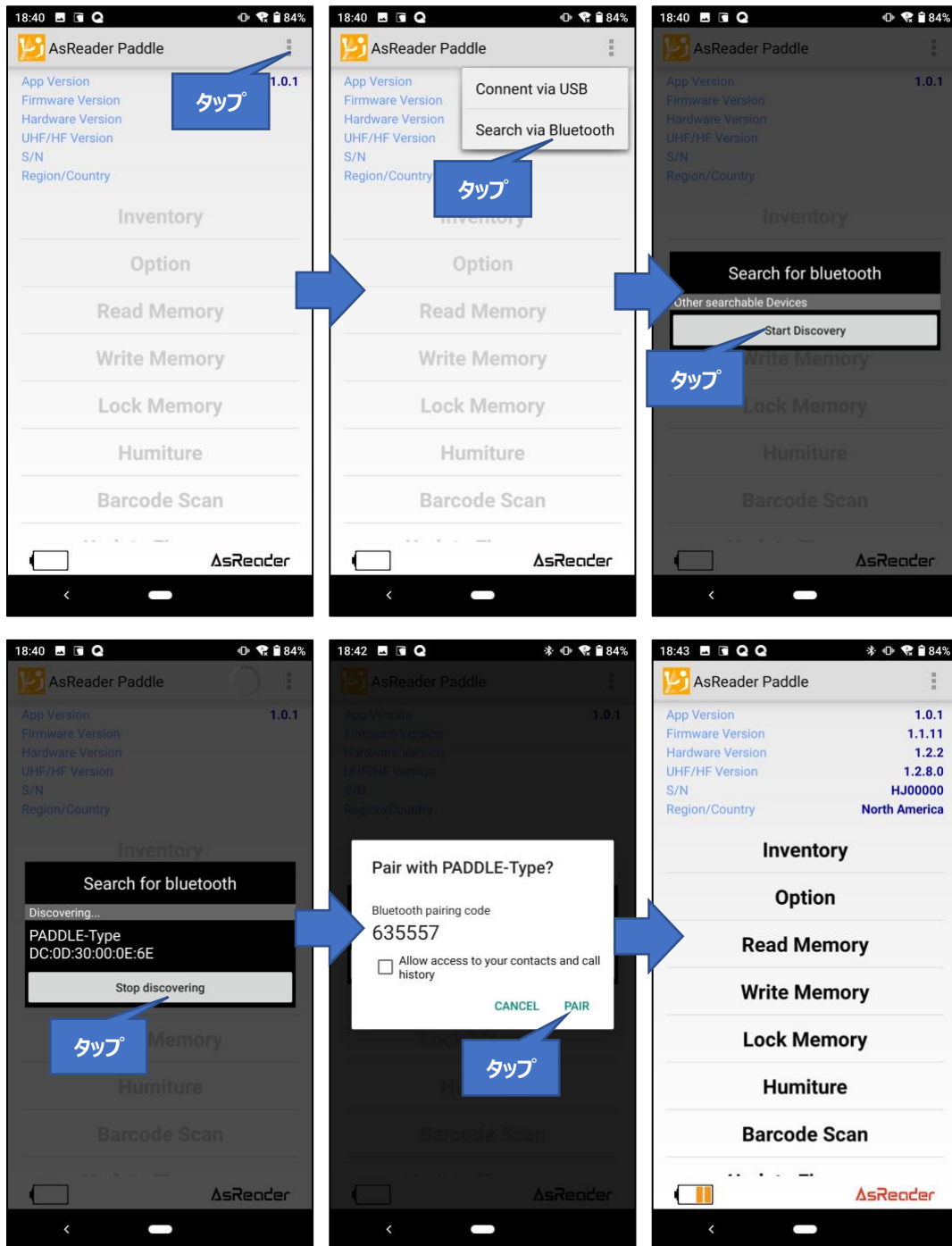


3.2. Android デバイスとの接続

- **Bluetooth で接続 :**

- 1) ASR-P252B を電源 ON します。
- 2) Android デバイスの Bluetooth を ON にします。
- 3) アプリケーションを起動して、右上の「Search」ボタンをタップして、Search for Bluetooth 画面に遷移します。
- 4) 「Start Discovery」ボタンをタップすると、Bluetooth 接続範囲内の ASR-P252B 「PADDLE-Type」と Bluetooth シリアル番号が表示されます。
- 5) リストに表示されている「PADDLE-Type」をタップして、接続を行います。初回接続する場合、「Bluetooth ペアリングの要求」メッセージが表示され、「ペアリング」をタップすると、ASR-P252B からのブザーが鳴り、Status LED は青点灯して、Bluetooth 接続が完了します。接続後にメイン画面に戻り、画面がアクティブになります。

アプリケーション :



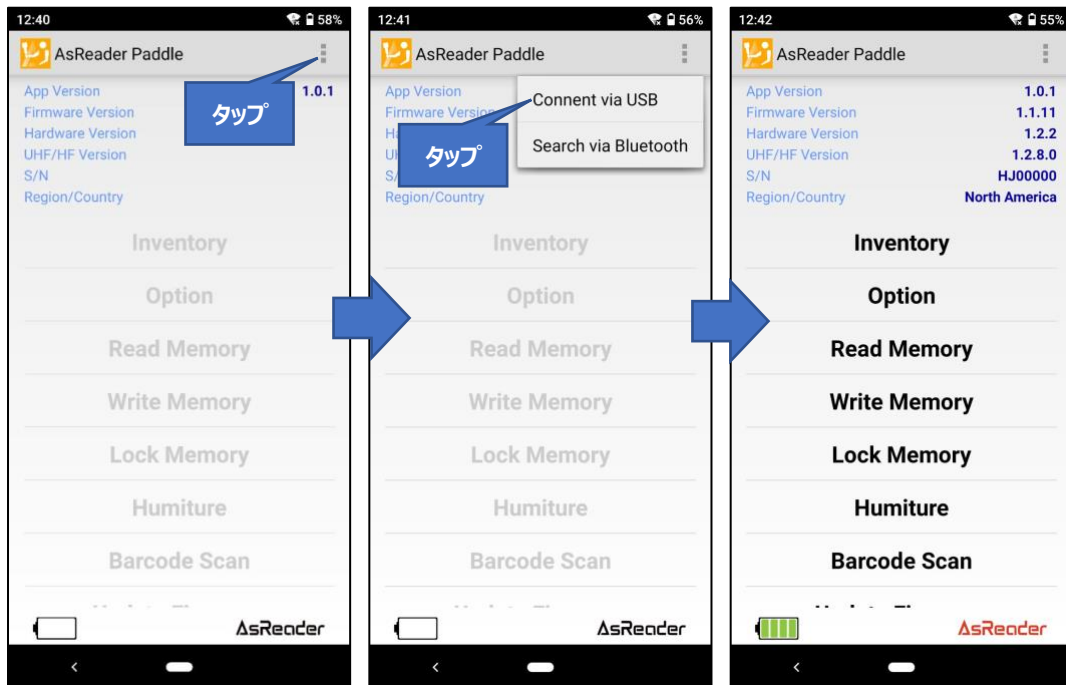
● USB シリアルで接続 :

1) ASR-P252B を電源 ON します。

- 2) USB Type-C のケーブルで ASR-P252B と Android デバイスを接続すると、ASR-P252B からブザー音が鳴り、Status LED は青点灯になります。
- 3) アプリケーションを起動して、右上のボタンをタップして、「Connect via USB」を選択します。
- 4) 成功に接続すると、メイン画面に戻って、画面がアクティブになります。



アプリケーション :

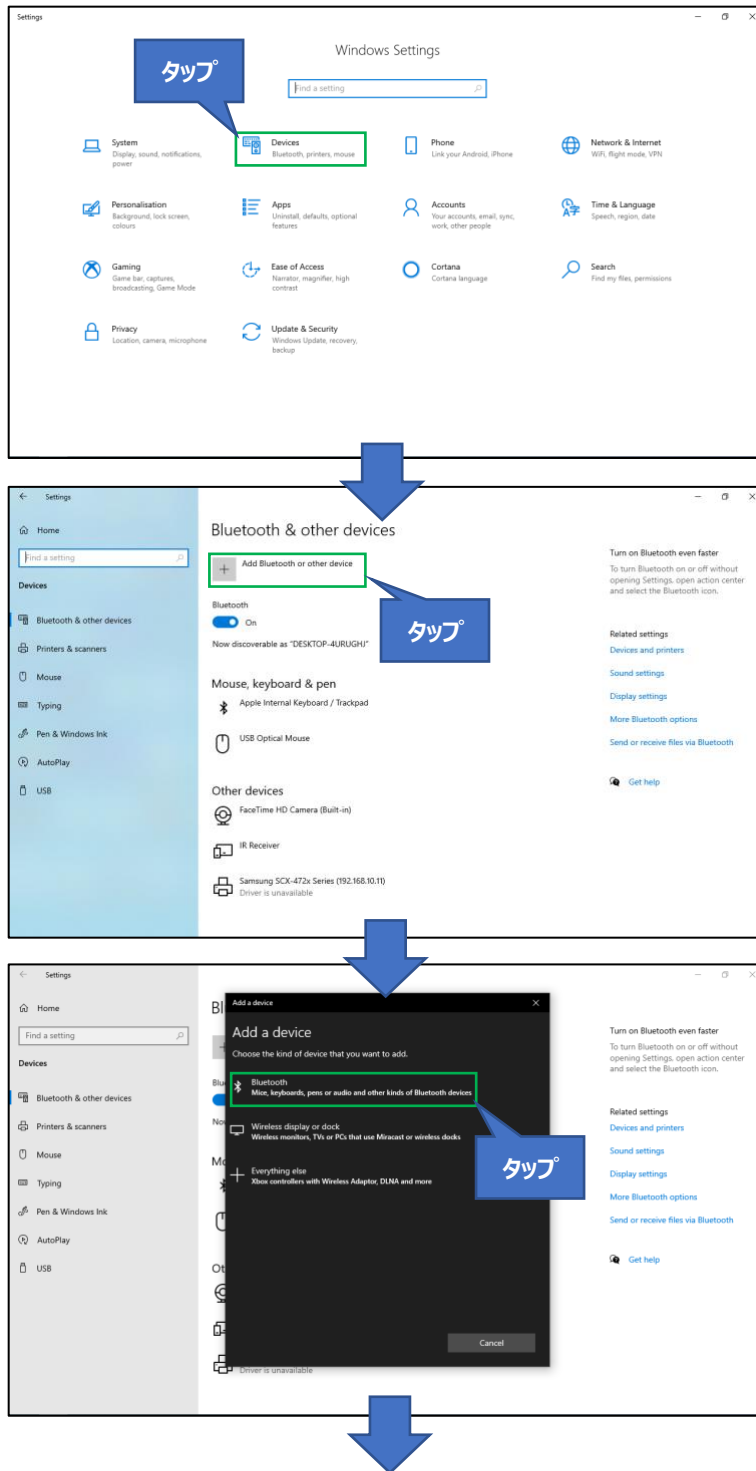


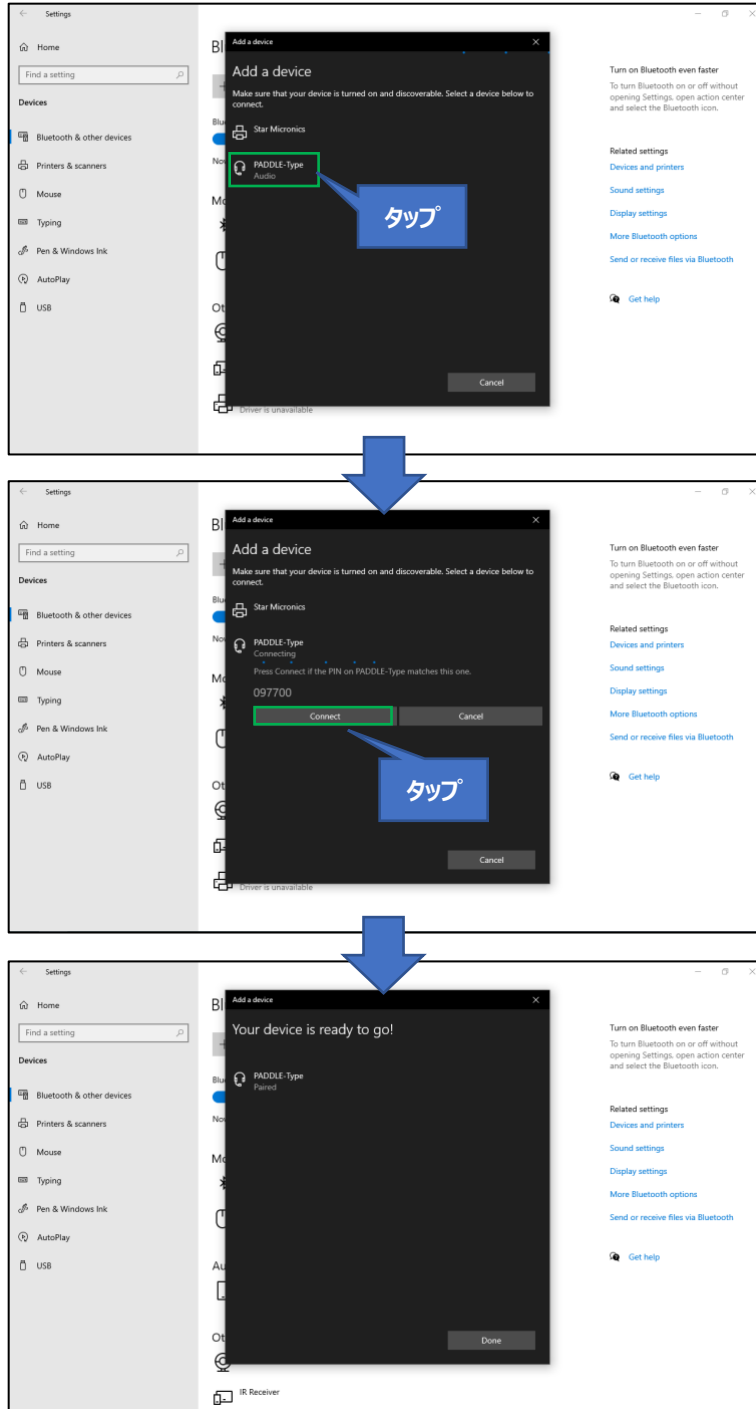
3.3. Windows PC に接続

- **Bluetooth で接続 :**

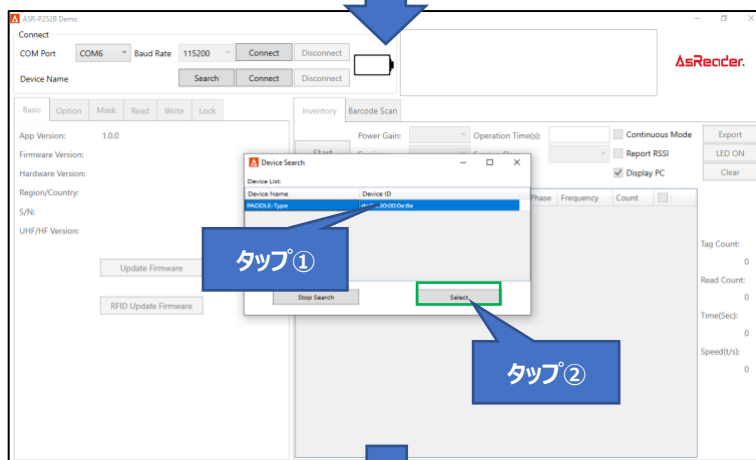
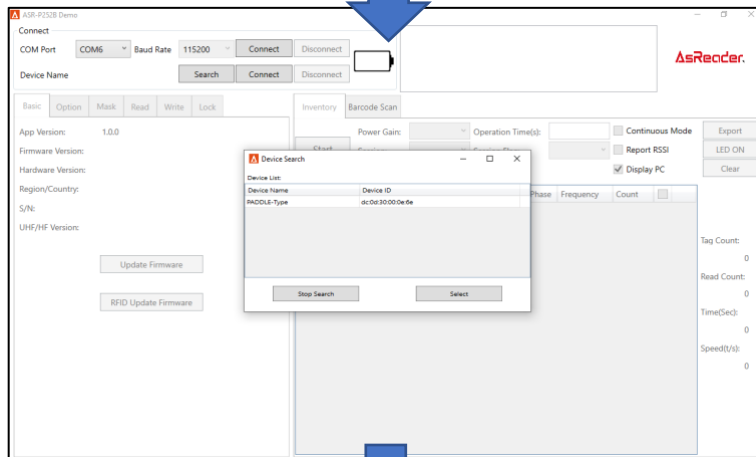
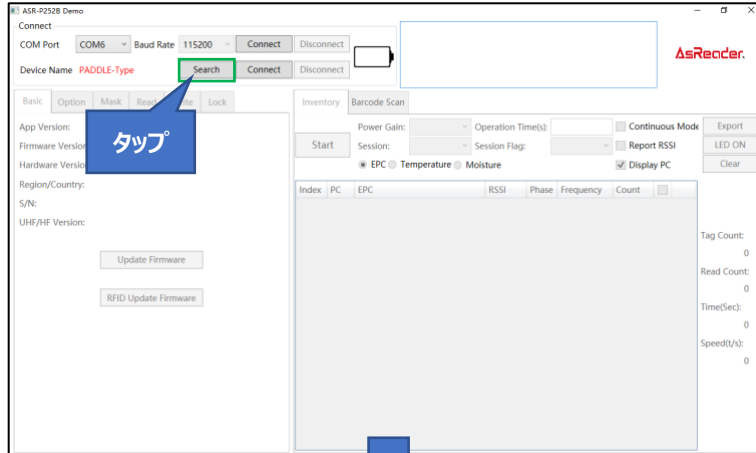
- 1) ASR-P252B を電源 ON します。
- 2) Windows 10 を例として : Windows PC の「設定」→「デバイス」→「Bluetooth と他のデバイス」画面に入って、Bluetooth を ON にします。「Bluetooth と他のデバイス追加」をタップして、ポップアップした「デバイス追加」画面に選択するデバイスのタイプを「Bluetooth」に選択すると、リストに接続できる範囲内の ASR-P252B「PADDLE-Type」を表示します。「PADDLE-Type」をタップして、ポップアップしたメッセージの「接続」ボタンをタップし、ペアリングに成功すると、「ペアリング済み」が表示されます。
- 3) アプリケーションを起動して、右上の「Search」ボタンをタップして、Device Search 画面に移します。
- 4) Device Search 画面に「デバイス」→「Bluetooth と他のデバイス」にペアリングされている ASR-P252B「PADDLE-Type」とシリアル番号が表示されます。
- 5) リストに表示されている「PADDLE-Type」を選択して、「Select」ボタンをタップすると、アプリケーションの Device Name に「PADDLE-Type」を表示します。「Connect」をタップすると、ASR-P252B からブザーが鳴り、Status LED は青点灯になり接続します。

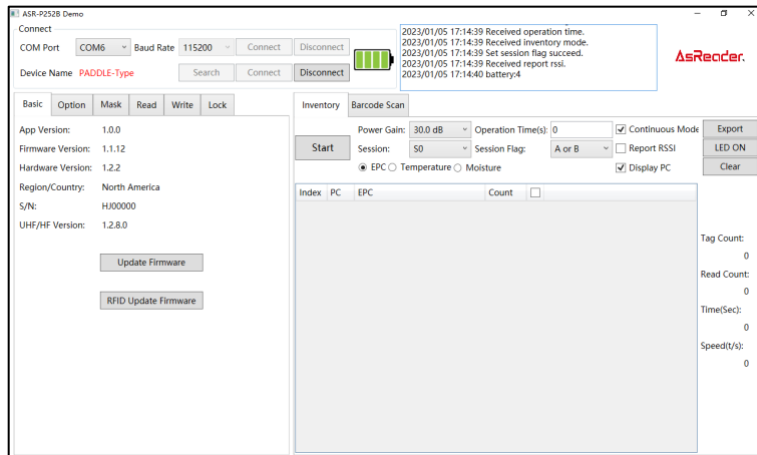
システム設定→デバイス :





アプリケーション :



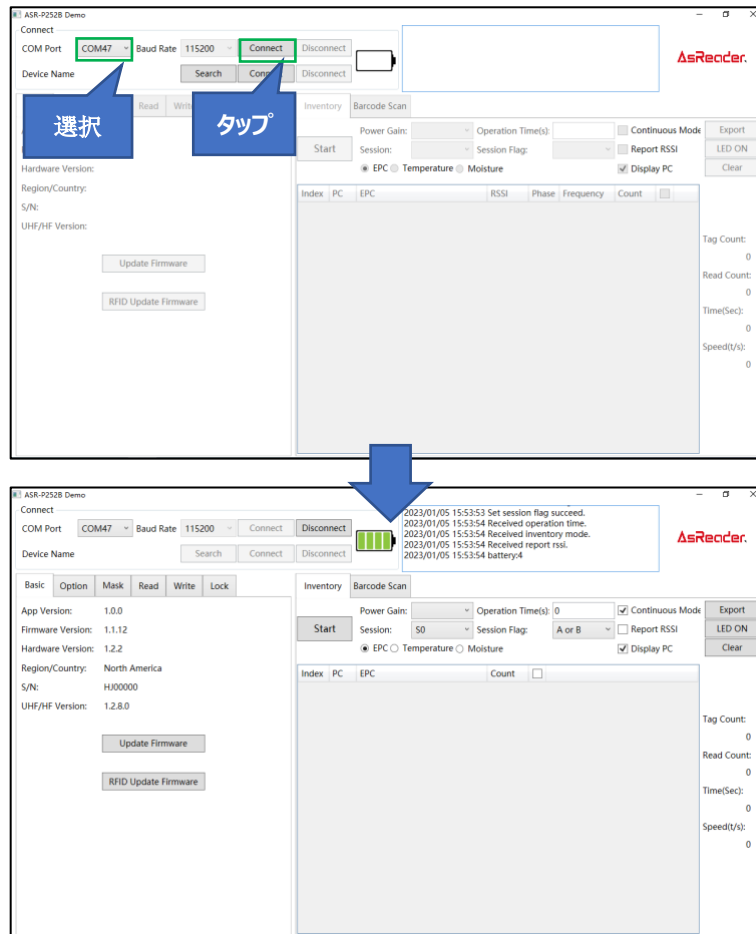


● USBで接続

- 1) ASR-P252B を電源 ON します。
- 2) USB Type-C ケーブルで ASR-P252B と Windows PC を接続すると、ASR-P252B からブザーが鳴り、Status LED は青点灯になります。
- 3) アプリケーションを起動して、ポートを選択して、「Connect」をクリックします。
- 4) 接続に成功すると、画面がアクティブになります。



アプリケーション :



4 充電について

本製品の充電方法は以下の通りです。出力が DC5V2A の充電アダプターを使用することを推奨します。

- **USB Type-C で充電**

USB-C 充電ケーブルを ASR-P252B 本体の USB-C 充電端子に接続して充電します。(⑧ [USB Type-C 充電/通信](#)を参照)

- **マグネット充電端子**

マグネット充電ケーブルを ASR-P252B のマグネット充電端子に接続して充電します。(⑤ [マグネット充電](#)を参照)

ASR-P252B を充電している間、Charging LED は赤点灯し、充電完了がすると、Charging LED は緑点灯します。

※充電中にバッテリーが正常に充電できない場合、Charging LED は点滅します。バッテリーの接触不良や劣化の可能性があります。

※本製品の充電時間は、USB Type-C の場合、バッテリー残量ゼロからフル充電まで約 4.5 時間です。マグネット充電端子の場合、端子の接続状態によって充電時間が長くなる可能性があります。

※初回使用時や放置していた期間が長い場合は、まず本製品のバッテリーを十分に充電してからご使用ください。

※出力が DC5V 以外の充電アダプターで充電しないでください。故障の原因となります。また、故障した場合、保証の対象外となります。

※ASR-P252B を充電しながら RF タグのインベントリを継続して行わないようにしてください。過度

の発熱によりバッテリーの劣化や製品の故障の原因となる可能性があります。

※電池を装着しないで、USB Type-C ポートやマグネット充電ポートからの電源供給だけで動作させないようにしてください。機能として同時実行は可能ですが、同時実行すると両方からの発熱が大きいため、RFID 読取や電池充電が正常に行われず、動作しない可能性があります。

5

トラブルチェック

故障かなと思ったときは、販売会社に連絡する前に、以下のことをご確認ください。

★ スマートデバイスから Bluetooth で ASR-P252B が検索できない

下記の操作をして再度スマートデバイスから ASR-P252B を検索してください。

- ASR-P252B の電源が ON になっているか確認してください。電源 ON の場合は ASR-P252B を再起動してください。
- スマートデバイスの Bluetooth が ON になっているか確認してください。ON になっている場合、Bluetooth を一旦、OFF にして再度 ON にし確認、もしくはスマートデバイスの電源を再起動してください。
- ASR-P252B の Mode ボタンを 6s 間長押しして、ASR-P252B のスマートデバイスとのペアリング情報をクリアしてください。

★ ASR-P252B が操作できない

ASR-P252B が操作不能になった場合、Reset ボタンで ASR-P252B を再起動してください。

★ RF タグ、1 次元、2 次元コードの読取ができない

読取できない場合、以下の点をご確認ください。

- ASR-P252B のバッテリーが十分に充電されているか確認してください。
- アプリケーションが反応しない場合、仕様に応じてアプリケーションを再起動してください。

- 長時間連続して RFID の読取を行った場合、RFID モジュールの発熱により読取ができなくなる場合があります。暫く時間を置いた後、再度読取をお試しください。

★ マグネット充電端子からの充電で、充電時間が長い

マグネット充電端子の汚れなどの影響で接続不良がある場合があります。柔らかい布で拭いてから充電してください。

また、長時間インベントリを継続すると ASR-P252B の温度が高くなり、マグネット充電の効率が低くなる場合があります。暫く時間を置いて、温度が下がった後に再度充電をお試しください。

AsReader PADDLE-Type

(ASR-P252B)

取扱説明書

2023年11月1st版 (V1.1)

株式会社アスタリスク

〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-6-16 新大阪大日ビル 201